

2021/6/20-6/26相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	アジサイ類もだいふ出荷が減ってきた。一般的なブルーやピンクの品種は引きが強いがもうものもない。ハイビスカスも大きいサイズはやや厳しいもののミニはよく売れている。ポーチュカも品薄のまま来ており高値。ハーブセットなどもセリでは厳しいが注文はそこそこ入っている。ブーゲンはやや厳しい。品目によって波は出ているが積極的に荷を集めたい。
	苗物	蒸し暑い日が続いているがなんとかまだ相場は保っている。センニチコウやトウガラシ類、ケイトウなどは品数のあるこの時期が例年きつくなっている。ピンカやペンタス、アメリカンブルー、マリーなどはなんとか売れている。ペゴニアが品薄となっている。
観 葉	大鉢・中鉢	出荷も減ってきていることからこの時期でも中・大鉢は概ねよく売れている。特に葉物系の引きが強い。マッサンなど切れ間のものも出てきているので注文する際には注意が必要。
	小鉢	よく売れていたケースもの観葉も少し陰りが見えてきた。オーガスタやセロウム、モンズなど葉物系、品薄のポトス、観葉セットはよく売れている。
	ポット	引き合いはそこそこあるが競売での販売は鈍くなってきている。ヘデラは品物が少ないため短いものから長いものまでよく売れている。
	コチョウラン	大輪系はやや厳しい売れ行きが続いている。ミティ系はアマビリスはよく売れている。
洋 蘭	その他	全体的に競売の量は少ないが売れは鈍い。グラマトはアーチ3Fはそこそこ引きはあるもののハートやうずしおなど仕立てのものは厳しい。オリンピック向けの聖火の仕立てなどもごくわずかだがラインナップとしてある。ぜひ紹介して売っていききたい。
	総括	大輪ファレは厳しい販売状況にはあるが、株主総会も近づいていることから若干上向いて来ている。週明けはやや出荷も増える見込みなのでしっかり販売していききたい。

販売状況コメント

株主総会が近づいていることから大輪系ファレは少し持ち直したが、その他は全体的に先週よりも弱含みとなっている。好調だった観葉も葉物はよく売れているがその他は厳しいものも出てきている。苗物はまだ頑張っているが、トウガラシやジニアなど物によってはかなり厳しい売れ行きのものもある。花鉢は数量の減ってきたハイドランジアやハイビスカスは概ね好調、ポーチュカもよく売れているが、その他が弱含み。苦しい時期にはなっているが、梅雨明けする前に極力荷を集め販売に努めたい。

(株)フラワーオークションジャパン